

ブロックチェーン技術を活用したサービスの実証実験に関する提携について

株式会社山梨中央銀行（頭取 進藤 中）は、株式会社岩手銀行（頭取 田口 幸雄）、株式会社青森銀行（頭取 成田 晋）、株式会社秋田銀行（頭取 湊屋 隆夫）、株式会社アイシーエス（本社：盛岡市、法貴 敬 社長）と提携し、ブロックチェーン技術（※1）を活用したサービスの実証実験を通じ、金融サービスプラットフォーム（※2）の共同構築に向けた検討を開始しましたのでお知らせいたします。

実証実験を行う試作システムについては日本アイ・ビー・エム株式会社により3月末で完成しており、事業性のお客さまとの口座振替依頼データの授受サービスや、当座勘定お取引明細表などの各種還元帳票の電子交付サービスをプラットフォーム上に実装いたしました。今後、提携先との共同検証を経て、実用化に向けた取組みを進めてまいります。

※1 ブロックチェーン技術 ……分散型台帳技術の一種。従来に比べて低コストでシステム構築できる可能性がある技術として注目されている。

※2 サービスプラットフォーム……ソフトウェアが動作するための基盤。本件ではサービスを提供するシステム基盤を指し、複数の金融機関や企業から構成されるネットワーク上にブロックチェーン技術を活用して構築する。

今回のプラットフォームは、当行および提携先が金融サービスを共同提供することによりコストダウンを目指すほか、暗号化技術の活用により、お客さまが複数の金融機関や企業のデータを一括で管理可能とすることで、お客さまの利便性向上を目指しています。

例えばお客さまが複数の金融機関に口座振替処理を依頼する場合、金融機関ごとに画面を切り替えるのではなく、1つの画面から複数の金融機関へまとめて依頼・管理する仕組みといたします。

<従来のインターネットバンキング 口座振替依頼>

A銀行インターネットバンキング			
引落日	金額	件数	
3/10	145,356	12	
3/12	1,081,934	45	

B銀行インターネットバンキング			
金額	件数	引落日	
3,527,661	88	3/09	
337,015	25	3/19	

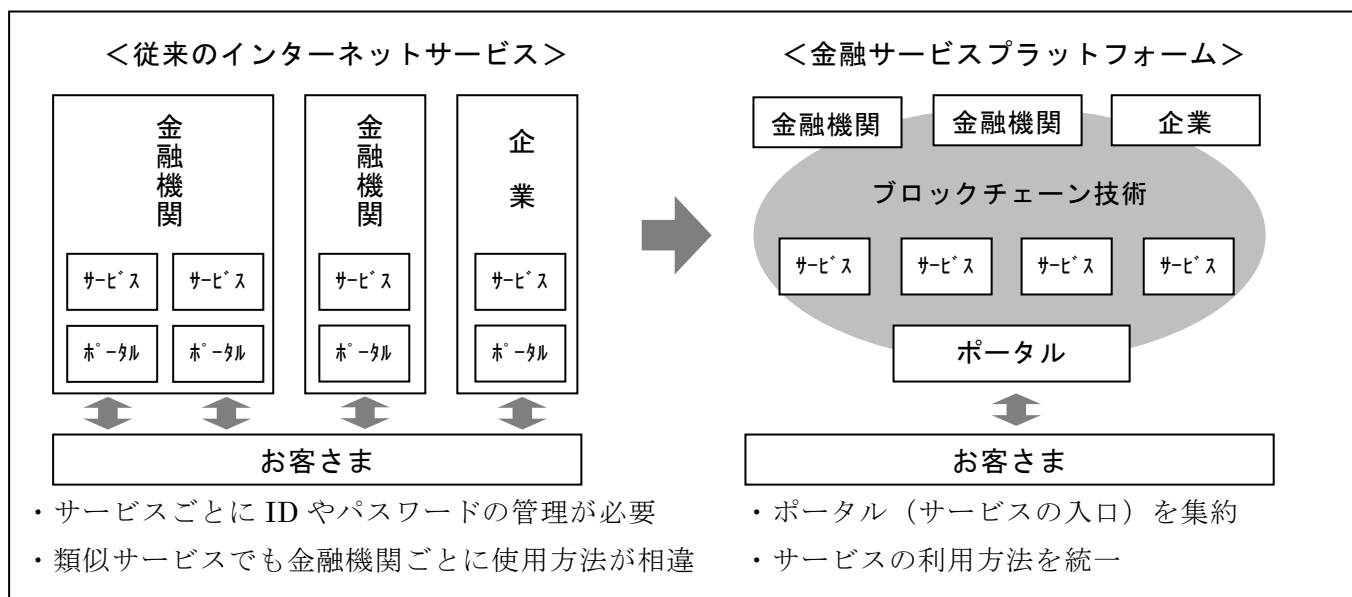
<金融サービスプラットフォーム>

口座振替データ授受サービス			
銀行名・支店名	引落日	金額	件数
B銀行・〇〇支店	3/09	3,527,661	88
A銀行・〇〇支店	3/10	145,356	12
A銀行・〇〇支店	3/12	1,081,934	45
B銀行・〇〇支店	3/19	337,015	25

利用方法、表示方法が
それぞれ異なる

一括管理が可能

なお、このほかのサービスについても、一元的にデータを管理可能な仕組みとすることにより、お客さまの利便性向上を目指します。



今後は他の金融機関やフィンテック企業へも広く提携を呼びかけることとし、提携企業、提携金融機関とともにサービスの魅力向上と充実を目指してまいります。

当行では、新たな技術の活用によるイノベーションへ積極的に取り組んでおり、今後も重要な社会インフラである金融システムの安定稼動と良質なサービス提供を通じて地方創生に取り組み、地域金融機関としての社会的責任を全うしてまいります。

以上